

# 病気を抱える子どもたちの 教育を考えるワークショップ

参加無料  
定員 30名  
※要事前申込

## ① 「病気を抱える子どもの担任や院内学級に配属されたとき 大切にしたいこと・知っておいて欲しいこと」

講師：岐阜聖徳学園大学 看護学部 教授 大見 サキ工先生

## ② 【グループワーク】

### 「どのような支援が必要とされているか」

あなたの立場や所属で始めることができる支援は何か考えよう



**日程** 平成30年12月1日(土) 13~15時 ※受付 12:30~

**場所** 岡山大学鹿田キャンパス 医学資料棟1階 (定員30名)

**対象** 特別支援教育等を学ぶ大学生、教職員、医療関係者 等

**申込方法** 申込フォーム、電話にて受付 (詳しくは裏面へ) >>

主催：認定特定非営利活動法人ポケットサポート

共催：東洋大学人間科学総合研究所「アウトリーチによる相談支援および相談員研修活動」

## タイムスケジュール

13:00～13:10

### 開会挨拶

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

13:10～13:50 (40分)

### 「病気を抱える子どもの担任や

院内学級に配属されたとき

大切にしたいこと」

講師：岐阜聖徳学園大学 看護学部

教授 大見 サキエ先生

～ 休憩 (10分) ～

14:00～14:50 (50分)

### 「どのような支援が必要とされているか」

#### <主なグループワーク内容>

- (1)自己紹介
- (2)感想共有 (印象に残った事をグループ共有)
- (3)どのような支援が必要とされているか討論
- (4)あなたの立場や所属で  
始めることができる支援を考える

14:50～15:00

### 閉会挨拶

東洋大学文学部 教授 谷口 明子先生

※当日の進行により多少前後する可能性があります。

## ポケットサポートのご紹介

ポケットサポートでは病気を抱える子どもとご家族が、笑顔で安心して暮らせる地域や社会の実現を目指して、学習復学支援、相互交流支援、機関連携・啓発活動等に取り組んでいます。

スムーズに  
復学できるよう  
助言や継続的な支援

学習・  
復学支援

病床や自宅への家庭訪問  
テレビ電話を使った  
学習支援事業

各種相談  
機関連携

交流  
イベント

心のケア、  
進学相談など  
個別相談と  
関係機関との連携

同じ思い・  
経験をした  
子どもたちや  
家族同士が交流



代表理事  
三好 祐也

5歳で慢性のネフローゼ症候群を発症  
義務教育のほとんどを病院で過ごす  
岡山大学大学院保健学研究科修士課程修了  
病気の子どもたちの教育支援について研究  
自身の経験を通じて10年以上にわたり、  
病弱児の学習・復学などの自立支援と  
環境理解のための講演活動を行う。

## 申込方法

下記の参加申込ページから、申込フォームに移動して必要事項を入力後、メール送信してください。

### ▼ワークショップ申込 WEB ページ

<https://www.pokesapo.com/t18>

ポケットサポート



★お電話でも申込可能です。

090-7590-0571(事務局)

### ◆注意事項

- ・定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
- ・残席がある場合は当日参加受付も可能です。
- ・車椅子でご来場の場合は事前にお知らせください。
- ・報道関係の方は事前電話にて問い合わせください。

## ワークショップ 会場のご案内

岡山大学鹿田キャンパス

医学資料棟 1階

〒700-0914 岡山県岡山市北区鹿田町 2丁目5



## お問い合わせ先

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

電話：090-7590-0571(事務局)

FAX：086-941-1713 担当：奥田

メール：info@pokesapo.com